

## 2) 調査結果

### (1) 文献その他の資料調査結果

「第3章 3.1.3土壌及び地盤の状況、3.1.4地形及び地質の状況」に記載している。

### (2) 事業実施区域及びその周辺における調査結果

#### ① 地形

##### ア) 事業実施区域及びその周辺の地形

図-6.7.1(1)に示すように、事業実施区域は島の中央東端部のカラ岳陸上に位置している。この付近の地形は標高10～60mの丘陵地及び段丘と標高6m以下の低地からなり、地形傾斜は、ほとんどが3°未満または3～8°程度の緩斜面となる。北端部にカラ岳(136m)やカタフタ山(149m)など、残丘状の低い山地が東西にのびている。事業実施区域の大部分は、ゴルフ場や農地に利用されている丘陵地や台地であり、低地は東方の海岸沿いや南端部の轟川沿いに帯状に分布している。また、進入路に当たる轟川右岸南方には標高30～70m程度の宮良台地が広がっている。

事業実施区域の流域に関しては、地形的に国道390号が丘陵地や台地の尾根部を走っているため、国道の東側(ゴルフ場)一帯と西側の畑地を主体とした地域に大別される。